

地域の新しい防災拠点誕生！



黒石市民センター

4月1日から、
防災教育の拠点を兼ねた新しい施設として生まれ変わります。平常時、地域住民のきずなや共助精神を養うための調理実習室や多目的室もあり、災害時には避難スペースを確保し、防災用井戸、マンホールトイレ(貯留型)、貯水機能付き給水管などの防災設備を活用する指定緊急避難所となります。

- ◆黒石市民センター……指定緊急避難所(黒石防災拠点センター)
- ◆黒石体育館……指定緊急避難所
- ◆黒石団地区公民館……地区自主避難所

第64号

ふれあい

発行責任者
黒石団地区自治会
区長 蒼 政宏
編集者
河添洋子



ローリングストック法



非常食の備蓄だけでなく冷蔵庫なども活用し、1週間の食料を備えよう。(出典:内閣府)



大災害発生時、公的な支援物資はすぐに届かないかもしれません。スーパー・コンビニなどにも人が殺到し、商品が、入手困難になるかもしれません。そのため、ご家庭で非常食等の防災グッズを備える事はとても重要です。これまで、備蓄は3日分あれば十分と言われていましたが、非常に広い地域に甚大な被害が及ぶ可能性のある南海トラフ巨大地震では、「1週間以上」の備蓄が望ましいとの指摘もあります。

「第9回総合防災訓練」の中止



新型コロナウイルス感染拡大防止のため、屋外訓練のみ実施する予定でしたが、合志市より行事の縮小・中止等の通知が届いたこともあり、中止しました。しかし、組・班ごとの安否確認訓練 や消火栓取り扱い訓練等は、実践的にも重要であり、今後も実施に向け検討していきます。

10月 路側帯境界ポール転倒改善 【北2組 3班】

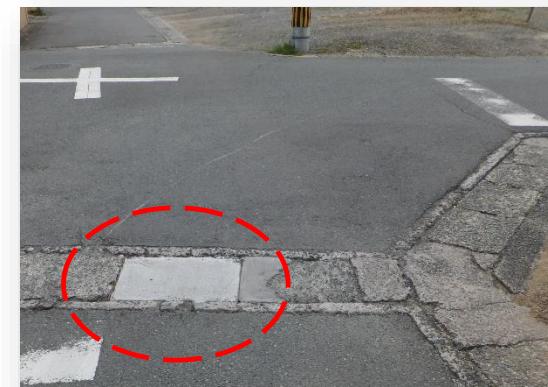
釘止めのポールが転倒し、むき出した釘が危険との要望があり、合志市に申請した結果、ボルト止め工事が完了しました。



●合志市申請結果の例(抜粋) ◎令和2年度の工事予定(合志市回答)

- 東組6班～第4公園 膨らんだ金網の補修(対応済み)
- 西組1班～南側道路の繁茂竹(地権者に伐採依頼文を郵送済み)
- 西組2班-1～吾山とアパート間の道私道の市道への格上げ及び道路舗装(所有権移転完了。舗装は、里道等整備補助金の対象)
- 南組～東原公園・三町野公園 桜の木 枝の剪定(対応済み)
- 中組～火災後の焼け跡家屋解体(地権者と協議し、解体済み)
- 北1組7班～雨水溢れ(熊本高専側の側溝土砂堆積点検(堆積なし))
- ◎北1組6班～陽光台からの抜け道の車両スピード防止策(R2年度に群窪1号線の舗装工事を施工する際、路面標示を行う)
- ◎中組4班～マンホール蓋のきしみ(R2年度、水道工事の際、補修)

10月 交差点側溝の蓋改善 【北2組 4班】



交差点による車両通過頻度、経年劣化などによる蓋の隙間や落ち込みなどがあり、危険との要望が上がったため、合志市に申請し、工事が完了しました。

11月 防災無線支柱の根元の嵩上げ工事 完了【北2組 4班】

黒石団地所有の防災無線の支柱の根元が、地面より低いため雨天後、雨水が溜まりやすく、腐食が心配でしたが、今年度自治会の経費で工事を実施しました。



○カーブミラー設置希望については、現地調査をする回答がありました。

B級グルメ&ものづくり体験【黒石団地もりあげ隊】

開催 令和2年2月9日(日) 午前10時~午後4時

【各ブース準備風景】

「もりあげ隊」恒例の企画を開催しました。今回は、「ものづくり体験」をテーマに展開!



↑綿菓子づくりは、甘いにおいに囲まれ、子ども達に大人気でした。

31名の応募があった陶芸体験では、独創性を発揮する児童や手作りの楽しさを味わっている方の光景が見られました。



*モザイク画像が含まれています。



お馴染みB級グルメ。午後3時には、ほとんどのメニューが完売でした!スタッフの皆様、早朝よりお疲れさまでした。



↑フリーマーケットブースでは、顔見知りの方のコミュニケーションの場となり、賑わいを見せました。



←テープ素材のバッタづくりには、20名ほど参集され、指先を使い、完成を目指して懸命に取り組む姿が見られました。



どんどや開催【どんどや保存会】



【前日準備】令和2年1月12日(日) 午後2時~4時

竹の切り出し/運搬

【当日】 1月13日(祝) 午前8時~午後1時

やぐらの組み立て~火入れ式(10時30分)~鎮火~片付け



無病息災、五穀豊穡を祈るどんどやは、黒石団地区の皆さんが、楽しみにしている伝承行事です。前日は、どんどや保存会、ひまわりクラブ、多くの有志の方、

子ども会、行事部、婦人部、役員など総勢40名を超えるマンパワーで、竹の切り出し、トラックや人力での運搬をし、雨に濡れない対策をし、本番に備えました。



当日は、8時からやぐらの組み立て開始。婦人部員の方支援のぜんざい準備や餅焼きの炭火起こしなどを行う中、年男・年女に呼び掛け、いざ、火入れ式。勢いよくパチパチと音を立てて燃え盛る炎を見上げながら、「来年もみんな元気で集いましょう!!」と、心をひとつにしました。

